

葛飾北斎 吉田博 歌川広重  
企画展 浮世絵が語る日本の名山

展示期間：2024年7月23日（火）～2025年2月16日（日）

日本のみならず世界的に評価の高い「葛飾北斎」、新版画を代表する画家「吉田博」、風景画で爆発的な人気を誇る「歌川広重」。この三人の絵師を主軸に、日本を象徴する山“富士山”や、関西・東海道の山々が描かれた浮世絵版画58点を展示いたします。当時のオリジナルの浮世絵版画を、間近でじっくりとお楽しみください。

## ここに注目！

## 1、当館初公開！新版画の名匠 吉田博の作品7点を展示！

明治、大正、昭和にかけて、木版画家・西洋画家として活躍した吉田博の作品を当館で初めて公開いたします。

江戸時代に盛んに制作された浮世絵版画も、明治期に入ると流行が下火になりました。そんな中、吉田博は伝統的な浮世絵版画の技法と写実的な西洋画の描写とを融合させた新しい木版画を版行しました。

風景画の第一人者である吉田博の作品の中でも特に高い評価を得ている山岳画の新版画をお楽しみください。



吉田博 富士十景 吉田村

## 2、葛飾北斎の代表作「富嶽三十六景」から28作品を展示！

北斎の作品の中で、また世界で知られる日本美術の中でもっとも有名な作品のひとつである「神奈川沖浪裏」は常設展示しています。

本企画展では赤富士として親しまれている「凱風快晴」や、幾何学的な構図と極端な遠近法を使った面白い作品「尾州不二見原」など、富嶽三十六景の中でも人気の高い作品を展示いたします。



葛飾北斎 富嶽三十六景 凱風快晴

## 3、ルーペを使って間近でじっくりと鑑賞



当館の展示室内には柵を設けず、無料貸し出しのルーペを使って繊細な浮世絵版画の技術や細かく摺られた模様などを間近でじっくりとご鑑賞頂けます。（数に限りがございます。全て貸出中の際はご容赦ください）

〒542-0085 大阪府中央区心斎橋筋2-2-23 不二家心斎橋ビル3F 大阪浮世絵美術館

※エレベーター、エスカレーター設備のないビルですので、予めご了承ください。

【開館時間】10:00～17:00（最終入館 16:30）

【休館日】年末年始、展示替え日（2024年7月22日・2025年2月17日）

※開館時間・休館日は状況により急遽変更となる可能性がございます。詳しくはホームページをご確認ください。

【観覧料】大人1,000円 / 学生（学生証提示）600円 / 小学生（7～12歳）300円

&lt;本件に関するお問い合わせ先&gt;

TEL.06-4256-1311 / FAX.06-4256-1312 / Mail.&lt;info@osaka-ukiyo-e-museum.com&gt;

<https://osaka-ukiyo-e-museum.com/>